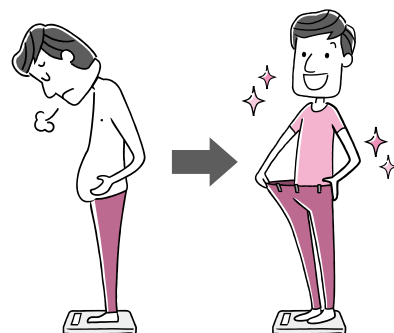


当健康保険組合では、40歳以上の方を対象にメタボリックシンドロームの予防と改善を目的とした「特定健診・特定保健指導」を実施しております。

平成30年度の特定健診・特定保健指導の国への実績報告(※)が昨年10月31日に完了いたしましたのでご報告いたします。

(※)平成20年度より各保険者に特定健診・特定保健指導の実績報告が義務付けられています。



1. 特定健診

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
対象者数	被保険者	10,521	9,455	9,548	9,621	8,480	
	任意継続被保険者および被扶養者	5,207	4,828	4,554	4,439	3,745	
合計		15,728	14,283	14,102	14,060	12,225	
受診者数	被保険者	10,084	9,109	9,237	9,316	8,251	
	任意継続被保険者および被扶養者	2,972	2,822	2,688	2,686	2,332	
合計		13,056	11,931	11,925	12,002	10,583	
受診率 (%)	被保険者	目標	95.8	96.3	96.7	96.8	97.3
		(95.4)	(95.6)	(95.8)	(96.0)	(96.9)	
	任意継続被保険者 および被扶養者	目標	57.1	58.5	59.0	60.5	62.3
		(57.7)	(58.6)	(59.5)	(60.4)	(61.0)	
合計		目標	83.0	83.5	84.6	85.4	86.6
		(82.5)	(83.0)	(83.5)	(84.0)	(85.7)	

2. 特定保健指導

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
対象者数	動機付け支援	1,110	925	953	897	826
	積極的支援	1,185	1,133	1,133	1,124	1,034
合計		2,295	2,058	2,086	2,021	1,860
実施者数	動機付け支援	510	505	523	448	451
	積極的支援	440	447	498	443	473
合計		950	952	1,021	891	924
実施率 (%)	目標	41.4	46.3	48.9	44.1	49.7
	(46.5)	(47.0)	(47.5)	(48.0)	(50.5)	

(注)目標値は、当健保の「第2期データヘルス計画」

データヘルス計画

健康保険組合は事業主(会社)と協働して健康づくりを応援します!

被保険者の「メタボ領域流入抑制」と「重症化予防」に向けて アドバイスシートを送付いたします

当健康保険組合では、データヘルス計画の一環として、健康に対する気づきを促し、生活習慣を見直すことを目的とした保健事業「メタボ予測分析(メタボ領域流入抑制)」と「非メタボ(重症化予防)対策」を事業主(会社)と連携して実施しております。

今年度も、被保険者の方を対象に、過去3年間の健診結果(会社の定期健康診断や人間ドックの特定健診結果)から、今後メタボになる可能性の高い予備群の方と血圧・血糖・脂質が基準値以上の重症化リスクのある方に、生活習慣改善に向けた専門職の的確なアドバイスを記載した「アドバイスシート」を送付します。

アドバイスシートは、2月中旬に事業主(会社)経由で個人宛てに送付されますので、受け取られた方は、今一度ご自身の生活習慣を振り返り、次回の健診に向けて、アドバイスを参考に改善に向けたアクションを取るようにならう。